村上市 市民協働のまちづくり

地域まちづくり組織 活動分析レポート

【平成30年度版】

<地域人材育成業務委託報告>

平成31年3月

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

【目次】

は	じめに・・・	• • •	• • •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
ı	組織体制及	なび運営	• • •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
	①常設してい																									3
(②住民の協議	養会運営/	への参	画	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
Ш	事業内容及	な事業	貴••	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
(①協議会が実	施した	事業の)全	体	像	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
(②集落・団体	x活動支捷	爰補助	<u></u> りの	状	況	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	9
(③協議会主催	単事業の 料	犬況・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	11
	④施設整備・																									14
(⑤積立金の状	況・・		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	15

はじめに

村上市では、地域の元気づくりとして、市民と行政が一体となり、「市民協働のまちづくり」に取り組んでいる。この具体策の1つとして、平成23年度末、町内や集落が一定規模単位でまとまった「地域まちづくり組織(以下、「まちづくり協議会」と表記)」が、市内に17組織設立された。村上市は各まちづくり協議会に担当職員を配置し、地域住民と共に活動を行う人的支援と、地域まちづくり交付金による財政支援を行っている。こうした手厚い支援を受け、各まちづくり協議会では、地域の特色を活かした活動が展開されている。

本報告書は、市内にある17のまちづくり協議会について、各協議会が公開している平成24~29年度事業報告を整理・分析し、横断的に活動状況を整理したものである。

※数値の一部に誤りがあったため令和4年3月に修正

【活動分析を進める上での事業区分の設定について】

各まちづくり協議会は、設立当初に作成した「まちづくり計画」に沿って年度ごとに事業計画を立案し、事業を実施している。事業の内容や事業費(地域まちづくり交付金)の使途は協議会ごとに特色がでているものの、 事業区分が各協議会独自に設定されているため、そのままでは全体像の把握が困難である。

そこで、本報告書では、各協議会の事業内容を踏まえて以下のような事業区分を設 定し、各協議会の事業内容及び事業費の使途の整理を行った。

種類	事業区分	内容					
集落・団	集落活動支援(補助金)	・協議会から町内会・集落への活動支援(補助・助成金)					
団体支援	 団体活動支援(補助金) 	・協議会から各種団体への活動支援(補助・助成金)					
	環境整備	・地区内の環境や施設等の維持・保全に関する取り組み					
	資源活用・文化継承	・地域資源調査や資源を活用した取り組み ・伝統文化などの継承に関する取り組み					
	住民交流	・住民同士の交流、親睦を深める取り組み					
協議	人材・ネットワーク育成	・まちづくりの担い手の育成・まちづくりに関わる人同士の交流					
会主催	福祉・健康増進	・福祉(高齢者・障がい者・子育て支援)に関する取り組み・住民の健康増進(スポーツ系含む)に関する取り組み					
事業	安全安心	・防犯、防災になどの取り組み					
	産業振興・地域振興	・産業振興に関する取り組み ・地域振興(地区の活性化)に関する取り組み					
	情報発信	・広報、情報発信に関する取り組み					
	その他	・上記以外の取り組み					

また、事業費の使途については、以下の区分も設定した。

施設整備・備品購入	・施設整備や備品購入経費
積立	・基金としての積立金
運営費	・協議会運営に関わる各種経費

I. 組織体制及び運営

各まちづくり協議会の体制は、平成23年度の組織立ち上げに向けた検討の中で話し合われ、構築されたものである。町内会や集落組織などの既存組織の位置づけ・参画方法などを十分に加味し、各地域の実情を踏まえながら組織体制は各々で構築された。

①常設している専門部会

まちづくり協議会の体制は、総会や役員会など意思決定に関するものは、さほど大きな違いは見られない。その一方で、専門部会の設置については各協議会の特徴が表れている。

平成28年度には、複数の協議会で地域づくり計画の見直しが行われ、専門部会の 統廃合・再編成もこれに合わせて実施された。これらの協議会は、平成29年度より 新たな専門部会編成で活動を展開している。

Point-1

常設の専門部会を設置しているのは 12 協議会

Point-2

最も多いテーマは、これまで産業振興・地域振興であったが、

平成29年度から 住民交流 となった。

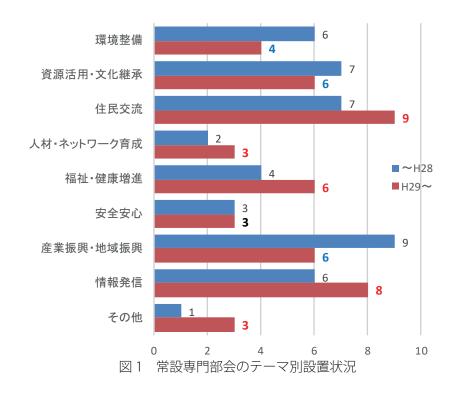


表 1 各協議会における常設の専門部会の設置状況

テーマ 協議会	環境整備	資源活用 文化継承	住民交流	人材ネット ワーク育成	福 祉健康増進	安全安心	産業振興地域振興	情報発信	その他
山北	環境文化		地域 コミュニティ	地域 リーダーズ		安全安心	一産業交流		地域 パートナーズ
舘 腰		歴史文化	交流活動				産業振興	総務広報	
三 面	環境		交流企画				-地域振興-	広 報	
高 根	環境福祉		交 流		環境福祉		地域振興	広 報	
猿 沢		歴史環境	交流事業		健康福祉		産業開発	まちづくり 推進	
塩野町		スクラム ネット観光	あぐり ふれあい	スクラム ネット観光	あぐり ふれあい		あぐり ふれあい	ほっとニュース ステーション	
村上	環境整備	伝統文化				生活安心	地域活性		
岩 船		文化事業	ちいき 元気		スポーツ 事業			広報事業	
瀬波		ふるさと 歴 史	ふれあい 交 流		けんこう 福 祉	あんしん 安全			
山辺里	かんきょう		つながる		ふれあい	せいかつ	地域活性化	はっしん	
上海府	環境安全						地域活動		
神 納									
神納東									
平 林									
砂山									
西神納									
荒川				育成				支援・情報	事業

赤 H29より新設・再編・改称した部会

緑 H29より再編・改称し、複数分野をカバーする部会

緑 H29 より冉編・改称し、複数: グレー H28 で廃止・統合した部会

②住民の協議会運営への参画

組織の運営や事業の実施にあたっては、各組織で数多くの会議が開催されている。 会議回数の増加は、「住民負担の増加」という面はあるものの、「住民同士で地域のこ とを話し合う機会の増加」という意味合いもある。

そこで、各組織の事業報告書に記載されている会議回数等を整理・分析し、どれく らい「住民同士での話し合い」が行われているのかを整理した。

<調查方法>

- A 各組織の事業報告書(H24~29)の会議開催記録を抽出し、回数・出席者数を計測。
- B 事業報告書に記載の無い組織が複数あることから、①の結果から1協議会あたりの平均 値を算出し、その数値に組織数を乗じることで、17組織全体での推計値を算出。

Point

【H29年度推計值】

1協議会が1年間で開催する会議の回数(平均) 30.1 口

※過去5年間の推移 H24:35.5回→H25:30.4回→H26:23.8回→H27:29.3回→H28:26.7回

1回あたりの出席者数(平均)

H24:8.9人→H25:8.4人→H26:10.4人→H27:9.1人→H28:10.5人 ※過去5年間の推移



市全体(17組織)で1年間に開催される会議の回数及び出席者数

のべ 527回・4.972人

※過去5年間の推移

開催回数 H24:603回→H25:516回→H26:405回→H27:499回→H28:454回

出席者数 H24:5,374人→H25:4,310人→H26:4,196人→H27:4,815人→H28:4,790人

- ※1回の会議時間を2時間とした場合、
 - 1年間で話し合いに費やした時間は

のべ 1.054時間 (約44日間)

※過去5年間の推移

H24:1,206時間→H25:1,032時間→H26:810時間→H27:997時間→H28:908時間 (約50日間) (約43日間) (約34日間) (約42日間) (約38日間)

Ⅱ.事業内容及び事業費

①協議会が実施した事業の全体像

各協議会が実施した事業を事業費ベースで整理すると、表3及び図5のようになる。

表 3 17 協議会全体での過去 6 年間 (H24 ~ 29) の事業費内訳

(単位:円)

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
 集	集落活動支援	9,774,359	14,101,835	16,502,093	15,200,956	14,605,761	14,593,086
落	(補助金)	(前年比増減)	+44.3%	+17.0%	▲ 7.9%	▲ 3.9%	▲ 0.1%
団	団体活動支援	2,885,399	3,159,074	3,534,721	4,902,957	4,313,548	5,916,793
体	(補助金)	(前年比増減)	+9.5%	+11.9%	+38.7%	1 2.0%	+37.2%
支援	小計	12,659,758	17,260,909	20,036,814	20,103,913	18,919,309	20,509,879
3//2	ום, נ'	(前年比増減)	+36.3%	+16.1%	+3.3%	▲ 5.9%	+8.4%
	環境整備	1,645,092	3,566,377	2,817,362	2,316,613	2,265,719	1,714,883
	**K 2011 III	(前年比増減)	+116.8%	▲ 21.0%	▲ 17.8%	▲ 2.2%	▲ 24.3 %
	資源活用	3,088,307	7,347,810	4,382,787	8,155,306	5,604,737	4,513,886
	文化継承	(前年比増減)	+137.9%	▲ 40.4%	+86.1%	▲ 31.3%	▲ 19.5%
	住民交流	2,678,693	4,864,032	5,889,289	5,790,388	6,091,307	6,148,152
		(前年比増減)	+81.6%	+21.1%	▲ 1.7%	+5.2%	+0.9%
	人材・ネット	772,022	2,188,523	2,834,317	1,225,848	1,382,585	1,839,691
協	ワーク育成	(前年比増減)	+83.5%	+29.5%	▲ 56.7%	+12.8%	+33.1%
議	福祉	1,179,686	985,024	2,083,016	1,063,590	1,417,408	1,238,501
会主	健康増進	(前年比増減)	▲ 16.5%	+111.5%	▲ 48.9%	+33.3%	▲ 12.6%
催	安全安心	852,182	756,479	594,017	773,354	600,245	400,185
事業	女主女心	(前年比増減)	▲ 11.2%	▲ 21.5%	+30.2%	▲ 22.4%	▲ 33.3%
未	産業振興	949,294	1,474,710	2,211,445	5,910,915	5,379,712	4,332,049
	地域振興	(前年比増減)	+55.3%	+50.0%	+167.3%	▲ 9.0%	▲ 19.5%
	情報発信	2,638,055	5,496,663	5,984,490	4,742,025	5,116,747	4,469,159
	月刊九口	(前年比増減)	+108.4%	+8.9%	▲ 20.8%	+7.9%	▲ 12.7 %
	その他	210,473	815,882	127,632	300,731	442,894	288,401
	- C 071B	(前年比増減)	+287.6%	▲ 84.4%	+135.6%	+47.3%	▲ 34.9%
	小計	14,013,804	27,495,500	26,924,355	30,278,770	28,301,354	24,944,907
	ا ق، ۲٫	(前年比増減)	+96.2%	▲ 3.1%	+12.5%	▲ 6.5%	▲ 11.9%
	と整備・	1,688,331	3,075,135	2,501,491	11,098,482	6,710,857	8,090,962
維持 	開品購入	(前年比増減)	+82.1%	▲ 18.7%	+343.7%	▲ 39.5%	+20.6%
積立	ī	7,750,000	3,218,464	4,970,625	1,411,533	3,530,102	4,580,011
	_	(前年比増減)	▲ 58.5%	+54.4%	▲ 71.6%	+150.1%	+29.7%
運営		8,273,414	9,353,059	9,610,503	10,450,018	11,078,020	11,939,597
		(前年比増減)	+13.0%	+2.8%	+8.7%	+6.0%	+7.8%
	計	44,385,307	60,403,067	64,043,788	73,342,716	68,539,643	70,065,356
	ы	(前年比増減)	+36.1%	+6.0%	+14.5%	▲ 6.5%	+2.2%

Point 平成 29 年度の事業費内訳は、

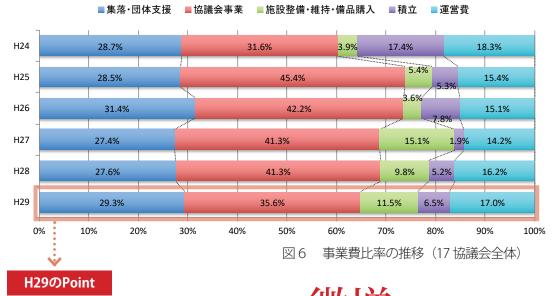


29.3% が集落・団体支援補助35.6% が協議会主催事業費

図 5 H29 年度事業費の内訳(17 協議会全体)

【事業費比率の推移】

平成24~29年度の事業費内訳(比率)の推移は図6のとおり。



事業費ベースで対前年比 8.4%増

・協議会主催事業の割合は前年度から (▲5.7%)

事業費ベースで対前年比 11.9%減

・・施設整備・維持、物品購入の割合は前年度から**上当力** (+1.7%)

事業費ベースで対前年比 20.6%増

a 集落・団体活動支援(補助金)の推移

集落・団体活動支援補助金支出の推移は図7のとおり。

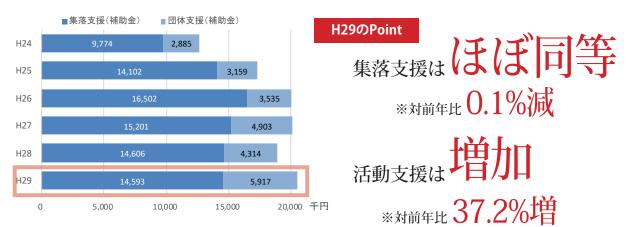


図7 集落・団体活動支援補助金支出の推移(17協議会全体)

b 協議会主催事業費の推移

協議会主催事業費支出の推移は図8のとおり。

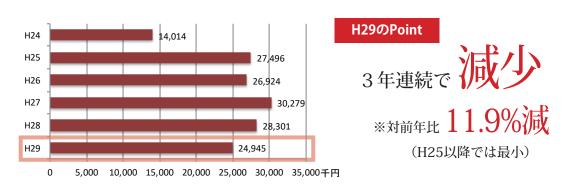


図8 協議会主催事業費支出の推移(17協議会全体)

c 施設整備・備品購入費の推移

施設整備・維持、備品購入費支出の推移は図9のとおり。

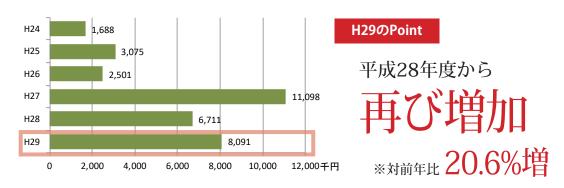


図9 施設整備・維持、備品購入費支出の推移(17協議会全体)

d 積立金の推移

各年度の積立金支出の推移は図10のとおり。

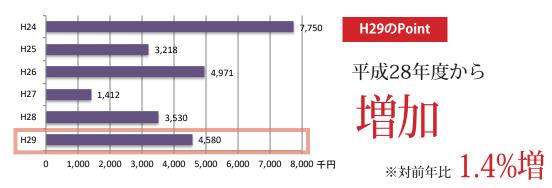


図 10 積立金支出の推移(17 協議会全体)

e 運営費の推移

各年度の積立金の推移は図11のとおり。



図 11 運営費支出の推移(17協議会全体)

②集落・団体活動支援補助の状況

大半の協議会で、集落や市民団体への活動支援補助を実施している。その内訳は以下のとおり。

◎両方を実施 協議会 ※前年度から+1

表4 各協議会の集落支援・団体支援の状況

」カ=半 ∧ カ	町内・			集落支持	爰事業数					団体支担	要事業数		
協議会名	集落数	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
山北	48	67	71	63	58	77	70	4	6	6	11	11	12
舘越	11	-	11	7	9	10	8	-	-	-	-	-	-
三面	10	17	16	17	12	15	11	-	-	-	-	-	-
高根	8	16	16	12	12	9	9	-	-	-	-	-	-
猿沢	9	6	10	14	12	13	13	-	-	-	-	-	-
塩野町	8	14	16	12	11	10	13	-	-	-	-	-	-
村上	41	14	19	34	41	38	33	-	-	-	2	2	2
岩船	16	39	38	54	49	56	58	9	7	6	9	8	9
瀬波	26	70	72	79	76	82	85	7	9	10	8	8	8
山辺里	20	*	*	*	*	*	*	-	-	-	-	-	1
上海府	8	-	-	6	8	8	13	1	1	1	1	1	1
神納	10	9	9	9	9	9	9	-	-	-	-	-	-
神納東	6	6	6	14	12	12	12	-	-	-	-	1	-
平林	7	9	9	16	16	15	16	-	-	-	-	-	-
砂山	6	8	9	13	7	30	30	-	-	-	-	-	-
西神納	11	26	24	27	28	7	7	-	-	-	-	-	-
荒川	30	-	-	-	-	-	-	4	4	4	7	3	4
計		301	326	404	366	391	391	25	27	27	38	34	34

[※]実施はしているものの、事業報告書に内訳は未掲載

表 5 17 協議会全体での集落・団体支援の内訳

表 5	表 5 17 協議会全体での集落・団体支援の内訳 (上段:事業費/下段:支援事業数)											
		H24	H25	H26	H27	H28	H29					
集落	集落活動支援	9,774,359 円	14,101,835 円	16,502,093 円	15,200,956 円	14,605,761 円	14,593,086 円					
· 団	(補助金)	301 事業	326 事業	404 事業	366 事業	391 事業	387 事業					
体	団体活動支援	2,885,399 円	3,159,074 円	3,534,721 円	4,902,957 円	4,313,548 円	5,916,793 円					
支 援	(補助金)	25 事業	27 事業	27 事業	38 事業	34 事業	37 事業					
	計	12,659,758 円	17,260,909 円	20,036,814 円	20,103,913 円	18,919,309円						
	ьı	326 事業	353 事業	425 事業	396 事業	425 事業	424 事業					

集落活動支援補助件数は**横**(ば) **平成29年度は 事業数は前年比**4件**減 補助額は前年比**4件**減

団体活動支援補助は増加

補助額は前年比約1.2万円減

※平成29年度は 事業数は前年比3件増 補助額は前年比約160万円増

③協議会主催事業の状況

協議会が主催する事業の事業費内訳は表6及び図12のとおり。

表 6 協議会主催事業の内訳(17協議会全体)

(単位	:	円)
-----	---	----

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
	環境整備	1,645,092	3,566,377	2,817,362	2,316,613	2,265,719	1,714,883
	次·元正 / H	(前年比増減)	116.8%	▲ 21.0%	▲ 17.8%	▲ 2.2%	▲ 24.3%
	資源活用・	3,088,307	7,347,810	4,382,787	8,155,306	5,604,737	4,513,886
	文化継承	(前年比増減)	137.9%	4 0.4%	86.1%	▲ 31.3%	▲ 19.5 %
	住民交流	2,678,693	4,864,032	5,889,289	5,790,388	6,091,307	6,148,152
	111000000	(前年比増減)	81.6%	21.1%	▲ 1.7%	5.2%	+0.9%
協	人材・	772,022	2,188,523	2,834,317	1,225,848	1,382,585	1,839,691
議	ネットワーク育成	(前年比増減)	183.5%	29.5%	▲ 56.7%	12.8%	+33.1%
会主	福祉・ 健康増進	1,179,686	985,024	2,083,016	1,063,590	1,417,408	1,238,501
催		(前年比増減)	▲ 16.5%	111.5%	▲ 48.9%	33.3%	▲ 12.6 %
事業	安全安心	852,182	756,479	594,017	773,354	600,245	400,185
未	X = X 0	(前年比増減)	▲ 11.2%	▲ 21.5%	30.2%	▲ 22.4%	▲ 33.3%
	産業振興・	949,294	1,474,710	2,211,445	5,910,915	5,379,712	4,332,049
	地域振興	(前年比増減)	55.3%	50.0%	167.3%	▲ 9.0%	▲ 19.5 %
	情報発信	2,638,055	5,496,663	5,984,490	4,742,025	5,116,747	4,469,159
	מוטלאו הו	(前年比増減)	108.4%	8.9%	▲ 20.8%	7.9%	▲ 12.7 %
	その他	210,473	815,882	127,632	300,731	442,894	288,401
	C 17 10	(前年比増減)	287.6%	▲ 84.4%	135.6%	47.3%	▲ 34.9 %
	計	14,013,804	27,367,992	26,924,355	30,278,770	28,301,354	24,944,907
	PΙ	(前年比増減)	96.2%	▲ 3.1%	12.5%	▲ 6.5%	▲ 11.9%

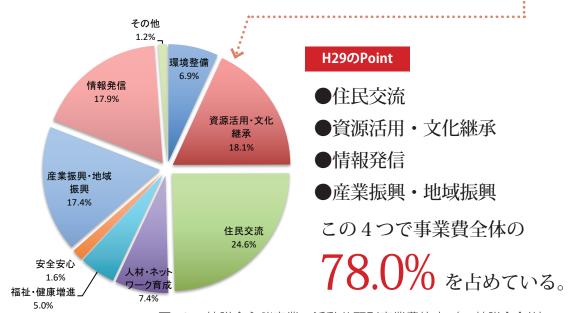


図 12 協議会主催事業の活動分野別事業費比率(17協議会全体)

a テーマ別の主な取り組み内容

各テーマで取り組まれている主な内容は表7のとおり。

表7 テーマ別の主な取り組み内容(17協議会全体)

テーマ	H29年度 事業費比率	主な取り組み例
住民交流	24.6%	文化祭/運動会/盆踊り大会/収穫祭/料理教室/敬老会/住民交流イベント/情報・意見交換会 など
資源活用 文化継承	18.1%	学習会開催/郷土芸能支援/郷土料理教室/ウォーキングイベント/お祭り体験講座/地域資源の冊子作成/施設有効活用プログラムの実施 など
情報発信	17.9%	広報紙の発行/写真コンテスト/地域行事カレンダーの作成/スイーツコンテスト/イメージソング活用 など
産業振興 地域振興	17.4%	軽トラ市/名物料理研究開発/加工品の開発・販売/体験プログラムの企画・実施 など
人材・ネット ワーク育成	7.4%	中学生以上全住民アンケートの実施/視察研修/講演会/地域づくりに 関する交流会の開催 など
環境整備	6.9%	花いっぱい運動/清掃・除草活動/一輪挿し運動/落ち葉等の堆肥化木 枠設置/講演会 など
福祉• 健康増進	5.0%	地域の茶の間支援/あいさつ運動/スポーツ大会/健康ウォーク/健康管理相談会/子どもたちの居場所づくり など
安全安心	1.6%	子どもふれあい隊活動支援備 など
その他	1.2%	各部会及びプロジェクト事業対策費 など

H29のPoint

事業費ベースでは

行事・イベント型の取り組みが多い。

課題解決型事業への事業費充当割合は少ない。

b テーマ別事業費の推移

テーマ別事業費の推移は図13、14のとおり。

■環境整備 ■資源活用・文化継承 ■住民交流 ■人材・ネットワーク育成 ■福祉・健康増進 ■安全安心 ■産業振興・地域振興 ■情報発信 ■その他

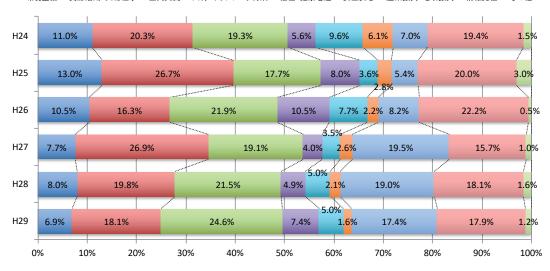
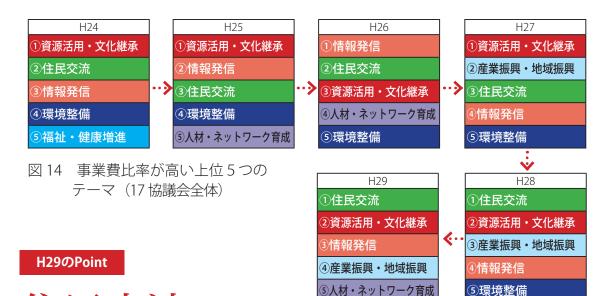


図 13 協議会主催事業の事業費比率の推移(17協議会全体)



住氏父流 の比率が3年連続で上昇

人材・ネットワーク育成 のLieaが 増加

福祉・健康増進/安全・安心の比率は依然として低水準

④施設整備・備品購入の状況

各協議会の施設整備・維持、備品購入の経費が計上内訳は以下のとおり。

表 9 施設整備・備品購入経費の内訳

(単位:円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	備考
山北	0	329,194	0	0	0	0	
舘越	49,140	188,790	0	86,400	101,700	0	
三面	13,800	31,500	0	0	0	0	
高根	18,800	0	0	175,068	150,120	199,800	
猿沢				31,860	40,751	0	
塩野町	0	36,750	0	31,860	0	0	
村上	813,411	726,000	1,149,999	4,786,828	3,071,064	2,326,774	活動拠点の管理・運営費/事業用備品
岩船	343,000	565,304	424,335	293,374	283,534	116,760	各種イベント用具
瀬波	246,080	427,793	472,522	611,871	1,004,894	404,210	展示用パネル・脚ほか
山辺里	185,680	498,400	227,027	313,663	273,758	248,838	備品購入
上海府	18,420	71,904	30,418	45,204	27,194	0	
神納	0	199,500	0	0	0	0	
神納東						0	
平林				77,220	0	0	
砂山	0	197,	0	0	0	0	
西神納						0	
荒川				4,645,134	1,757,842	4,794,580	活動拠点施設費(カフェ人件費/水道光熱費/消 耗品・備品購入/工事・修繕費など)
計	1,688,331	3,272,325	2,304,301	11,098,482	6,710,857	8,090,962	

[※]備考欄の内訳は各協議会の事業報告書より抜粋

H29のPoint

2つの協議会で活動拠点維持費

が計上

⑤積立金の状況

6 カ年で事業実施に向けた積立を行ったのは 10 協議会であった。以下にその内訳を示す。

表 10 積立の内訳 (単位:円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	積立額	積立の用途
山北	1,500,000	1,000,300	500,300	501,236	500,595	500,000	4,502,431	まちづくり協議会拠点施設整備事業積立金
TTI4L				135,078	169,979	129,951	435,008	百姓やってみたい活動拠点積立金
	400,000	-400,000	0				0	大たてこし展積立金(H25 に事業実施)
舘越	250,000	250,000	250,000	-750,000			0	(仮)館腰史・発行基金(H27事業実施)
						900,000	900,000	田んぽアート積立金
三面	200,000	100,041	100,061	-400,102			0	三面太鼓支援事業積立金(H27 事業実施)
高根	300,000	300,061	300,121	250,191	-1,150,373		0	お宝冊子編集基金
猿沢	150,000	50,031	50,041	50,053	50,051	50,030	400,206	集落PR資料づくり基金
250八	150,000	50,031	50,041	50,053	50,051	50,030	400,206	集落マップづくり基金
塩野町	100,000	100,000	100,000	60,000	130,000	-490,000	0	お宝マップ作成積立金
	1,000,000	1,000,142	500,302	-2,500,44			0	まちづくり拠点施設整備積立金(H27 事業実施)
村上	1,900,000	568,268	-1,395,707	-534,824	-537,737		0	地域づくり支援事業積立金(H26 に事業実施)
1 47 T					500,000	-500,000	0	車両購入積立金
						1,000,000	1,000,000	M・C・D・P積立金
山辺里	300,000	-300,000	3Ø0,000	-300,000			0	伝統行事等調査事業積立基金 (H25・27に事業実施)
шет						500,000	500,000	空撮さべり 2018 発行準備金
上海府	600,000	135	163	162	318	203	600,981	まちづくり基金(備品購入・周年事業への備え)
※ 1	88,387	24	-4,977	-9,978	-29,992	-10,000	33,464	スポーツ・文化振興基金
幸山	1,000,000	500,000	2,820,000	-3,820,000	85	43	500,128	活動拠点施設整備積立金 (H27 事業実施)
荒川 ※2	500,000	0	0	153	6	4	500,247	みらいファンド助成事業等積立金
					2,300,000	-849,999	1,450,001	財政調整基金積立
				10,788,006				

※1 平成24年度以前から積立している ※2 活動報告書に基金台帳が未掲載のため推計値

H29のPoint

積立金を有しているのは

7協議会

積立金の

46.4% m

拠点施設整備

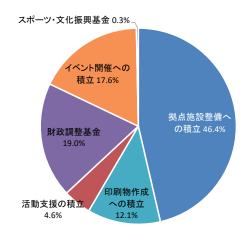


図 9 H29 年度末時点の積立金の内訳 (17 協議会全体)